

# 野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース／Bコース

## 運用報告書(全体版)

第38期（決算日2026年2月24日）

作成対象期間（2025年8月23日～2026年2月24日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2006年8月28日から2031年8月22日までです。	
運用方針	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として世界のプレミアム・ブランド企業の株式に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として、現地通貨による為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	
主な投資対象	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース/Bコース マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。 世界のプレミアム・ブランド企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース/Bコース マザーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。ただし、未上場・未登録の株式（預託証書で株券などの性質を有するものならびに上場、登録予定を除く。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に原則として、繰越分を含めた配当等収益と売買益等から基準価額水準等を勘案して分配します。 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

### 野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

**0120-753104**（受付時間）営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

## ＜Aコース＞

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
34期(2024年2月22日)	16,029	600	6.1	41,742.37	9.0	97.6	—	8,053
35期(2024年8月22日)	14,514	450	△6.6	41,615.36	△0.3	94.9	—	5,421
36期(2025年2月25日)	15,812	600	13.1	46,620.76	12.0	93.9	—	4,530
37期(2025年8月22日)	13,925	350	△9.7	46,863.99	0.5	97.6	—	3,691
38期(2026年2月24日)	14,177	300	4.0	46,632.73	△0.5	95.4	—	3,292

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\* 参考指数（＝MSCIワールド一般消費財・サービス指数（配当込み・円ヘッジベース））は、MSCI World Consumer Discretionary Index（現地通貨ベース）をもとに、当社が独自にヘッジコストを考慮して、円換算したものです。

\* MSCIワールド一般消費財・サービス指数は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

（出所：MSCI、ブルームバーグ）

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2025年8月22日	13,925	—	46,863.99	—	97.6	—
8月末	14,194	1.9	48,130.43	2.7	96.5	—
9月末	14,093	1.2	49,222.27	5.0	97.3	—
10月末	14,159	1.7	48,444.27	3.4	98.6	—
11月末	14,429	3.6	48,563.67	3.6	98.8	—
12月末	14,587	4.8	49,572.32	5.8	98.4	—
2026年1月末	13,828	△0.7	49,009.65	4.6	95.4	—
(期末)						
2026年2月24日	14,477	4.0	46,632.73	△0.5	95.4	—

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## &lt;Bコース&gt;

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税 達 分 配 金	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
34期(2024年2月22日)	22,257	1,100	11.4	61,312.08	15.0	97.5	—	19,086
35期(2024年8月22日)	19,820	1,000	△ 6.5	61,030.12	△ 0.5	97.9	—	14,410
36期(2025年2月25日)	21,883	1,100	16.0	71,294.01	16.8	95.8	—	13,931
37期(2025年8月22日)	19,774	1,000	△ 5.1	73,155.34	2.6	97.4	—	14,008
38期(2026年2月24日)	20,831	1,000	10.4	77,014.13	5.3	97.5	—	13,994

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\* 参考指数(=MSCIワールド一般消費財・サービス指数(配当込み・円換算ベース))は、MSCI World Consumer Discretionary Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。

\* MSCIワールド一般消費財・サービス指数は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所: MSCI、ブルームバーグ)

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期首) 2025年8月22日	円	%		%	%	%
	19,774	—	73,155.34	—	97.4	—
8月末	20,023	1.3	74,549.16	1.9	97.1	—
9月末	20,204	2.2	77,368.88	5.8	97.0	—
10月末	20,881	5.6	78,699.57	7.6	97.4	—
11月末	21,652	9.5	80,180.42	9.6	98.1	—
12月末	22,099	11.8	82,248.46	12.4	98.5	—
2026年1月末	20,771	5.0	80,335.83	9.8	97.3	—
(期末) 2026年2月24日	21,831	10.4	77,014.13	5.3	97.5	—

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

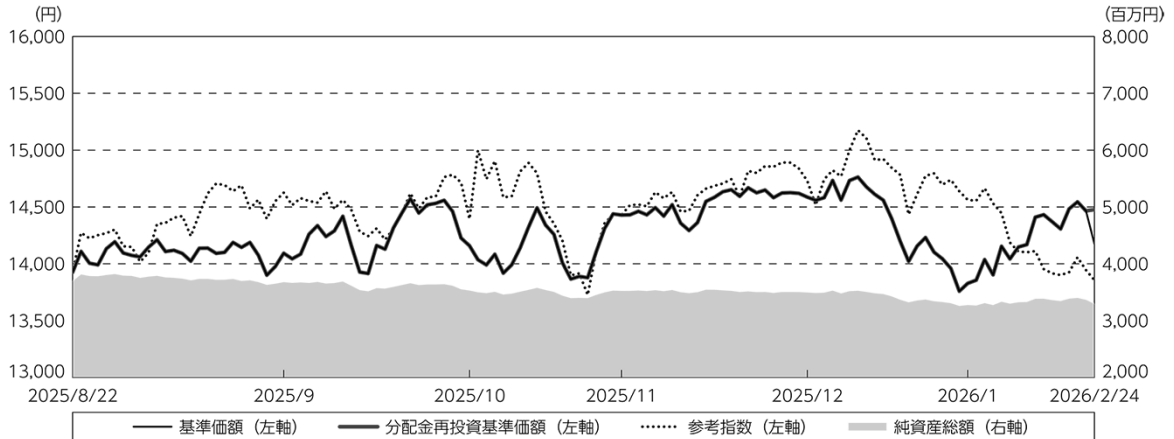
\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## &lt;Aコース&gt;

## ◎運用経過

## ○期中の基準価額等の推移



期首：13,925円

期末：14,177円 (既払分配金(税込み)：300円)

騰落率： 4.0% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作定期首(2025年8月22日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数(配当込み・円ヘッジベース)です。参考指数は、作定期首(2025年8月22日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

(上昇)

保有するグローバル株式の価格の上昇

(下落)

為替ヘッジ取引によるコスト

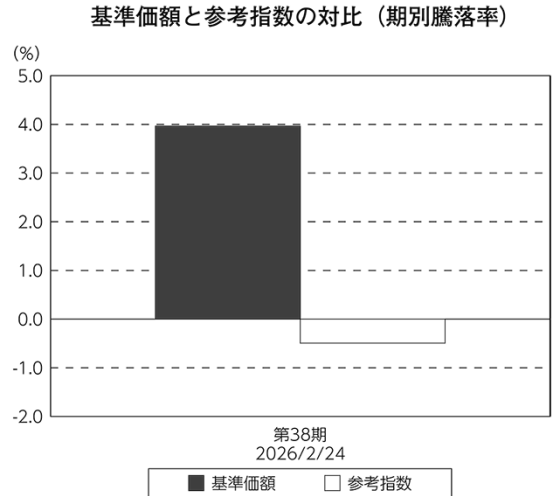
## <Aコース>

### ◎当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド一般消費財・サービス指数（配当込み・円ヘッジベース）の0.5%の下落に対し、基準価額は4.0%の上昇となりました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数（配当込み・円ヘッジベース）です。

### ◎分配金

収益分配金は、当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきます。

### ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第38期
	2025年8月23日～ 2026年2月24日
当期分配金	300
(対基準価額比率)	2.072%
当期の収益	39
当期の収益以外	260
翌期繰越分配対象額	4,176

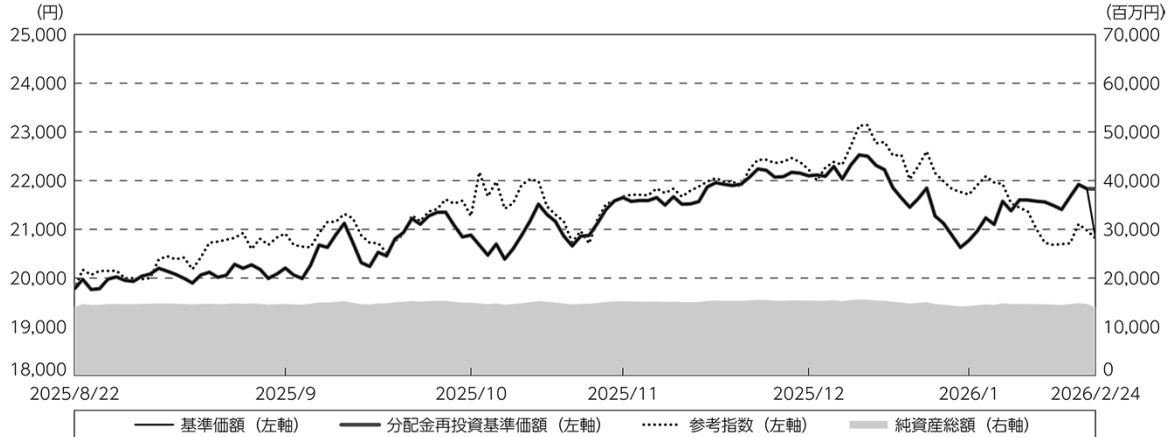
(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## &lt;Bコース&gt;

## ◎運用経過

## ○期中の基準価額等の推移



期首：19,774円

期末：20,831円 (既払分配金(税込み)：1,000円)

騰落率：10.4% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2025年8月22日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数(配当込み・円換算ベース)です。参考指数は、作成期首(2025年8月22日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

(上昇)

保有するグローバル株式の価格の上昇

米ドルとユーロに対して円安が進んだこと

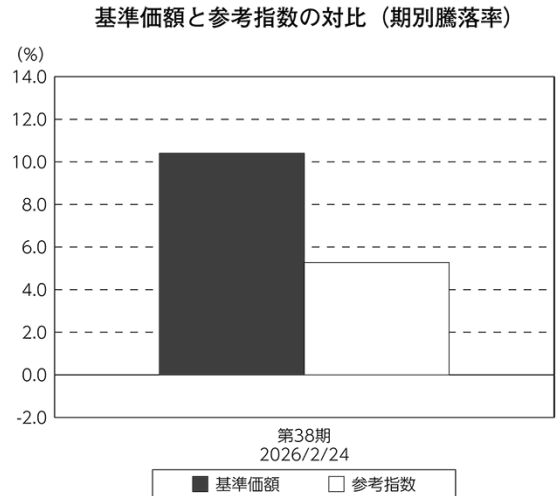
## &lt;Bコース&gt;

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド一般消費財・サービス指数（配当込み・円換算ベース）の5.3%の上昇に対し、基準価額は10.4%の上昇となりました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数（配当込み・円換算ベース）です。

## ◎分配金

収益分配金は、当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきます。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第38期
	2025年8月23日～ 2026年2月24日
当期分配金	1,000
(対基準価額比率)	4.581%
当期の収益	1,000
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	10,830

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## <Aコース/Bコース>

### ○投資環境

株式市場は上昇しました。9月は米国の労働市場の減速感が示されたことを受けて米国の利下げ期待が高まったことなどから上昇しました。10月中旬に、トランプ米大統領が中国からの輸入品に対する関税を大幅に引き上げると警告したことなどを受けて、米中関係悪化への懸念が高まり一時、大きく下落しました。11月には、ハイテク関連銘柄に対する高値警戒感を背景に大きく下落する局面もありましたが、その後は反発しました。さらに、米国での追加利下げ期待なども市場を支えました。12月には、11月の米CPI（消費者物価指数）の伸びが鈍化したことなどから米国の追加利下げ観測が高まったことや、ECB（欧州中央銀行）が経済成長見通しを上方修正したことなども好感され上昇しました。2026年1月半ばには、グリーンランドを巡る米国と欧州の対立など地政学的リスクが意識されたことなどを受けて下落する局面もありましたが、その後はこうした懸念が後退したことなどから持ち直しました。2月前半にはAIによる事業代替懸念などからソフトウェア銘柄などが大きく下落しました。

為替市場では、米ドル、ユーロに対して円安となりました。

### ○当ファンドのポートフォリオ

#### [野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース]

期を通じて、マザーファンドを高位に組み入れました。

また、当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建資産に対して対円での為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

#### [野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース]

期を通じて、マザーファンドを高位に組み入れました。

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行ないませんでした。

#### [野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド]

##### ・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

##### ・期中の主な動き

(1) 主として世界のプレミアム・ブランド企業<sup>※</sup>の株式に投資してまいりました。

※プレミアム・ブランド企業とは、流行を創造するデザインや最高品質などに基づくブランド力により、消費者に幸福感、優越感などの感情をもたらすことができる商品・サービス（プレミアム・ブランド商品・サービス）を提供している企業を指します。

(2) 銘柄選定にあたっては、上記の投資対象企業の中から、ボトムアップ・アプローチによる銘柄選別を行ない、高い成長が期待される企業の株式を選定してまいりました。

<Aコース/Bコース>

## ◎今後の運用方針

### [野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド]

足元のプレミアム・ブランド企業の業績動向から、米国の消費、特に、富裕層の消費については、堅調な株式市場やAIなどのテクノロジーへの強い関心などを背景に、力強い回復力が示されています。中国についても、中国当局による景気刺激策による効果が十分に顕在化せず、本格的な景気の回復には至っていませんが、プレミアム・ブランド企業の直近決算などからは、プレミアム・ブランド需要の回復の兆しも示されつつあります。中国をはじめとするアジアと米国における消費者心理が改善に向かえば、これらを主要市場とするプレミアム・ブランド企業は大きく恩恵を受けると期待されます。

中長期的なプレミアム・ブランド企業の成長性への見方には変わりはありません。経済成長を背景に購買力が高まっている中国をはじめとした新興国の消費者が、新たな顧客として増加していくと期待されることに加えて、景気動向に左右されにくい富裕層が顧客に多く存在していることなどが下支えとなり、プレミアム・ブランド商品やサービスに対する需要は、今後も中長期的に、持続的な拡大が期待できると考えます。また、プレミアム・ブランド企業は、非常に差別化された製品やサービスを提供し、顧客から厚い信頼を寄せられています。こうしたことが、「高価格・高収益」のビジネスモデルを可能にしています。さらに、財務基盤が健全な企業が多いのが特徴です。

ファンドの運用に際しては引き続き、消費者の「羨望的」となるような強力で魅力的なブランド力を確立している企業の中から銘柄を厳選して投資を行なっていく方針です。特に、最高品質の製品、類い稀なるサービスを提供し、今日の消費市場で重要な鍵の1つであるデジタル戦略に十分取り組んでいる企業に注目しています。同時に、持続的な成長が可能か、また、高い収益性が実現できるかなどについても注目しています。

### [野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース]

マザーファンド受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

### [野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース]

マザーファンド受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジを行わない方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

## &lt;Aコース&gt;

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 8 月23日～2026年 2 月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	135	0.953	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 72 )	(0.504)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 56 )	(0.392)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 8 )	(0.056)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.014	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 2 )	(0.014)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	3	0.020	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 3 )	(0.020)	
(d) そ の 他 費 用	4	0.028	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 4 )	(0.026)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	144	1.015	
期中の平均基準価額は、14,215円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

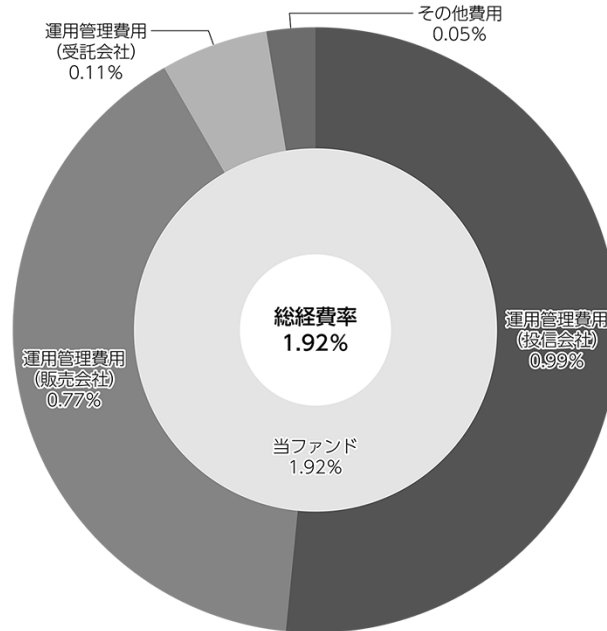
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## <Aコース>

### (参考情報)

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.92%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## &lt;Aコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2025年8月23日～2026年2月24日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	千口 28,415	千円 199,900	千口 146,053	千円 1,061,910

\*単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2025年8月23日～2026年2月24日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド 8,154,201千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	17,973,767千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.45

\*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2025年8月23日～2026年2月24日)

## 利害関係人との取引状況

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース>  
該当事項はございません。

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド>

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
株式	百万円 2,871	百万円 26	% 0.9	百万円 5,282	百万円 -	% -

平均保有割合 19.2%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

## &lt;Aコース&gt;

## 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	502千円
うち利害関係人への支払額 (B)	1千円
(B) / (A)	0.2%

\* 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

## ○組入資産の明細

(2026年2月24日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	千口 537,904	千口 420,267	千円 3,189,659

\* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2026年2月24日現在)

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	千円 3,189,659	% 93.3
コール・ローン等、その他	228,677	6.7
投資信託財産総額	3,418,336	100.0

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（17,365,123千円）の投資信託財産総額（18,111,032千円）に対する比率は95.9%です。

\* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=154.86円、1英ポンド=209.01円、1スイスフラン=199.95円、1ユーロ=182.55円、1香港ドル=19.80円、1ランド=9.68円。

## ＜Aコース＞

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年2月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,388,338,433
コール・ローン等	32,708,325
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド(詳細額)	3,189,659,918
未収入金	3,165,969,528
未収利息	662
(B) 負債	3,095,370,232
未払金	2,970,341,012
未払収益分配金	69,684,355
未払解約金	21,564,341
未払信託報酬	33,721,075
その他未払費用	59,449
(C) 純資産総額(A-B)	3,292,968,201
元本	2,322,811,846
次期繰越損益金	970,156,355
(D) 受益権総口数	2,322,811,846口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,177円

(注) 期首元本額は2,650,928,841円、期中追加設定元本額は58,893,855円、期中一部解約元本額は387,010,850円、1口当たり純資産額は1,4177円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額65,459,034円。(野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド)

(注) 分配金の計算過程(2025年8月23日～2026年2月24日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2025年8月23日～ 2026年2月24日
a. 配当等収益(経費控除後)	9,158,914円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	955,573,599円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	75,108,197円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,039,840,710円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,476円
g. 分配金	69,684,355円
h. 分配金(1万口当たり)	300円

## ○損益の状況 (2025年8月23日～2026年2月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	149,221
受取利息	149,221
(B) 有価証券売買損益	160,939,925
売買益	463,822,934
売買損	△ 302,883,009
(C) 信託報酬等	△ 33,837,916
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	127,251,230
(E) 前期繰越損益金	△ 273,279,438
(F) 追加信託差損益金	1,185,868,918
(配当等相当額)	( 436,166,665)
(売買損益相当額)	( 749,702,253)
(G) 計(D+E+F)	1,039,840,710
(H) 収益分配金	△ 69,684,355
次期繰越損益金(G+H)	970,156,355
追加信託差損益金	1,185,868,918
(配当等相当額)	( 436,207,243)
(売買損益相当額)	( 749,661,675)
分配準備積立金	14,582,756
繰越損益金	△ 230,295,319

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## <Aコース>

### ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金 (税込み)	300円
------------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

### ○お知らせ

---

該当事項はございません。

## &lt;Bコース&gt;

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年8月23日～2026年2月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	200	0.953	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(106)	(0.504)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 82)	(0.392)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 12)	(0.056)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.014	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 3)	(0.014)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	4	0.020	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 4)	(0.020)	
(d) そ の 他 費 用	6	0.027	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 5)	(0.025)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	213	1.014	
期中の平均基準価額は、20,938円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

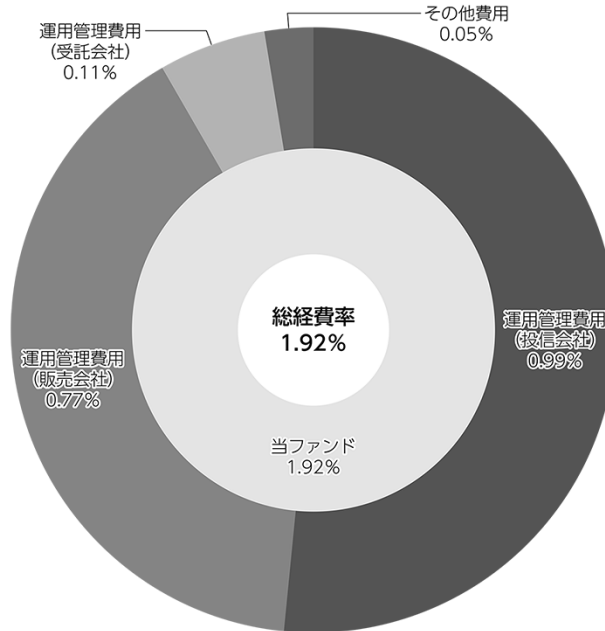
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## &lt;Bコース&gt;

## (参考情報)

## ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.92%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## &lt;Bコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2025年8月23日～2026年2月24日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	千口 133,610	千円 937,500	千口 345,692	千円 2,557,364

\*単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2025年8月23日～2026年2月24日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド 8,154,201千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	17,973,767千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.45

\*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2025年8月23日～2026年2月24日)

## 利害関係人との取引状況

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース>  
該当事項はございません。

<野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド>

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
株式	百万円 26	% 0.9	百万円 5,282	百万円 -	% -	

平均保有割合 80.8%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

## &lt;Bコース&gt;

## 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	2,126千円
うち利害関係人への支払額 (B)	4千円
(B) / (A)	0.2%

\* 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

## ○組入資産の明細

(2026年2月24日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	千口 2,036,877	千口 1,824,795	千円 13,849,465

\* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2026年2月24日現在)

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド	千円 13,849,465	% 92.8
コール・ローン等、その他	1,070,405	7.2
投資信託財産総額	14,919,870	100.0

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（17,365,123千円）の投資信託財産総額（18,111,032千円）に対する比率は95.9%です。

\* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=154.86円、1英ポンド=209.01円、1スイスフラン=199.95円、1ユーロ=182.55円、1香港ドル=19.80円、1ランド=9.68円。

## &lt;Bコース&gt;

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年2月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	14,919,870,560
コール・ローン等	156,001,977
野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド(詳細欄)	13,849,465,422
未収入金	914,400,000
未収利息	3,161
(B) 負債	925,365,320
未払収益分配金	671,820,759
未払解約金	111,188,423
未払信託報酬	142,105,425
その他未払費用	250,713
(C) 純資産総額(A-B)	13,994,505,240
元本	6,718,207,595
次期繰越損益金	7,276,297,645
(D) 受益権総口数	6,718,207,595口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,831円

(注) 期首元本額は7,084,089,818円、期中追加設定元本額は508,659,789円、期中一部解約元本額は874,542,012円、1口当たり純資産額は2.0831円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額65,459,034円。(野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド)

(注) 分配金の計算過程(2025年8月23日～2026年2月24日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2025年8月23日～ 2026年2月24日
a. 配当等収益(経費控除後)	44,272,356円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	795,958,938円
c. 信託約款に定める収益調整金	5,942,164,417円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,165,722,693円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	7,948,118,404円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	11,830円
g. 分配金	671,820,759円
h. 分配金(1万口当たり)	1,000円

## ○損益の状況 (2025年8月23日～2026年2月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	440,039
受取利息	440,039
(B) 有価証券売買損益	1,493,729,409
売買益	1,608,495,233
売買損	△ 114,765,824
(C) 信託報酬等	△ 142,356,138
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,351,813,310
(E) 前期繰越損益金	654,140,677
(F) 追加信託差損益金	5,942,164,417
(配当等相当額)	( 3,937,438,814)
(売買損益相当額)	( 2,004,725,603)
(G) 計(D+E+F)	7,948,118,404
(H) 収益分配金	△ 671,820,759
次期繰越損益金(G+H)	7,276,297,645
追加信託差損益金	5,942,164,417
(配当等相当額)	( 3,938,089,485)
(売買損益相当額)	( 2,004,074,932)
分配準備積立金	1,334,133,228

\* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;Bコース&gt;

## ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金 (税込み)	1,000円
------------------	--------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

## ○お知らせ

---

該当事項はございません。

## ○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2026年2月24日現在）

## &lt;野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド&gt;

下記は、野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド全体(2,245,062千口)の内容です。

## 国内株式

銘柄	柄	期首(前期末)		当 期 末	
		株 数	株 数	株 数	評 価 額
		千株		千円	
その他製品 (100.0%) アシックス		111.5	125.2	600,709	
合 計	株 数 ・ 金 額	111.5	125.2	600,709	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	< 3.5% >	

\*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

\*銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

\*評価額欄の&lt; &gt;内は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切り捨て。

## 外国株式

銘柄	柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
AMERICAN EXPRESS CO		188	132	4,242	656,961	消費者金融
APPLE INC		215	133	3,562	551,696	コンピュータ・周辺機器
DECKERS OUTDOOR CORP		156	40	479	74,187	繊維・アパレル・贅沢品
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN		184	157	4,898	758,514	ホテル・レストラン・レジャー
INTERPARFUMS INC		44	—	—	—	パーソナルケア用品
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A		—	311	3,524	545,738	パーソナルケア用品
LULULEMON ATHLETICA INC		73	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品
MARRIOTT INTERNATIONAL-CLA		101	141	4,836	748,915	ホテル・レストラン・レジャー
MASTERCARD INC		74	68	3,390	525,031	金融サービス
NIKE INC-B		242	302	1,907	295,389	繊維・アパレル・贅沢品
RALPH LAUREN CORPORATION		105	97	3,557	550,942	繊維・アパレル・贅沢品
SPROUTS FARMERS MARKET INC		113	—	—	—	生活必需品流通・小売り
STARBUCKS CORP		258	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー
TAPESTRY INC		167	176	2,697	417,801	繊維・アパレル・贅沢品
TOLL BROTHERS INC		57	—	—	—	家庭用耐久財
ULTA BEAUTY INC		65	55	3,735	578,536	専門小売り
VISA INC-CLASS A SHARES		157	147	4,519	699,911	金融サービス
AMER SPORTS INC		—	338	1,370	212,280	繊維・アパレル・贅沢品
INTERCONTINENTAL HOTELS GROUP PLC		—	274	3,872	599,749	ホテル・レストラン・レジャー
GARMIN LTD		180	156	3,872	599,703	家庭用耐久財
ON HOLDING AG-CLASS A		220	250	1,186	183,803	繊維・アパレル・贅沢品
小 計	株 数 ・ 金 額	2,607	2,784	51,654	7,999,163	
	銘 柄 数 < 比 率 >	18	16	—	< 46.9% >	

銘柄	株数	期首(前期末)		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(イギリス)	百株	百株	千英ポンド	千円		
DIAGEO PLC	936	667	1,240	259,329	飲料	
INTERCONTINENTAL HOTELS GROUP PLC	241	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,178 2	667 1	1,240 —	259,329 <1.5%>	
(スイス)			千スイスフラン			
CHOCOLADEFABRIKEN LINDT-PC	1	2	2,973	594,571	食品	
CIE FINANCIERE RICHEMONT-BR A	302	199	3,265	652,999	繊維・アパレル・贅沢品	
GALDERMA GROUP AG	296	214	3,185	636,888	医薬品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	601 3	416 3	9,424 —	1,884,459 <11.1%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
ADIDAS AG	250	214	3,401	620,855	繊維・アパレル・贅沢品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	250 1	214 1	3,401 —	620,855 <3.6%>	
(ユーロ…イタリア)						
BRUNELLO CUCINELLI SPA	182	204	1,790	326,943	繊維・アパレル・贅沢品	
FERRARI NV	114	73	2,237	408,532	自動車	
MONCLER SPA	506	398	2,311	421,876	繊維・アパレル・贅沢品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	804 3	676 3	6,339 —	1,157,352 <6.8%>	
(ユーロ…フランス)						
LOREAL-ORD	122	94	3,762	686,775	パーソナルケア用品	
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	73	76	4,240	774,158	繊維・アパレル・贅沢品	
HERMES INTERNATIONAL	21	19	4,051	739,682	繊維・アパレル・贅沢品	
KERING SA	42	79	2,291	418,352	繊維・アパレル・贅沢品	
ACCOR SA	967	669	3,214	586,800	ホテル・レストラン・レジャー	
ESSILORLUXOTTICA	180	150	3,541	646,485	ヘルスケア機器・用品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,408 6	1,089 6	21,102 —	3,852,254 <22.6%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,462 10	1,980 10	30,843 —	5,630,462 <33.0%>	
(香港)			千香港ドル			
PRADA SPA	2,120	2,120	9,222	182,595	繊維・アパレル・贅沢品	
CHINA RESOURCES MIXC LIFESTY	—	2,038	9,945	196,919	不動産管理・開発	
LAOPU GOLD CO LTD	—	16	1,264	25,027	繊維・アパレル・贅沢品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,120 1	4,174 3	20,431 —	404,542 <2.4%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	8,969 34	10,022 33	—	16,177,958 <94.9%>	

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 邦貨換算金額欄の〈〉内は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

\* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

\* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

# 野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド

## 運用報告書

第19期（決算日2025年8月22日）

作成対象期間（2024年8月23日～2025年8月22日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
主な投資対象	世界のプレミアム・ブランド企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場・未登録の株式（預託証書で株券などの性質を有するものならびに上場、登録予定を除く。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<https://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株組入比率	株先物比率	純資産額
	円	騰落率	MSCI	騰落率			
15期(2021年8月23日)	43,402	48.7	44,058.36	30.2	98.2	—	百万円 42,550
16期(2022年8月22日)	48,956	12.8	48,409.04	9.9	99.6	—	39,213
17期(2023年8月22日)	57,316	17.1	53,322.45	10.1	99.2	—	32,436
18期(2024年8月22日)	60,868	6.2	61,030.12	14.5	99.2	—	19,411
19期(2025年8月22日)	68,050	11.8	73,155.34	19.9	98.4	—	17,521

\*株組入比率には、新株予約権証券を含みます。

\*株先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*参考指数(=MSCIワールド一般消費財・サービス指数(配当込み・円換算ベース))は、MSCI World Consumer Discretionary Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算しております。

\*MSCIワールド一般消費財・サービス指数は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所:MSCI、ブルームバーグ)

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

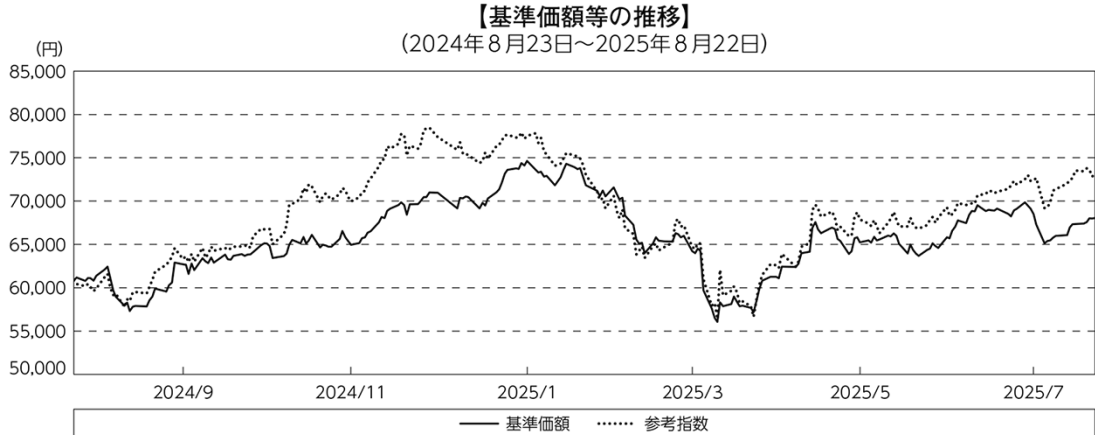
年月日	基準価額		参考指数		株組入比率	株先物比率
	円	騰落率	MSCI	騰落率		
(期首) 2024年8月22日	60,868	—	61,030.12	—	99.2	—
8月末	61,383	0.8	60,050.92	△1.6	96.7	—
9月末	62,715	3.0	63,482.64	4.0	98.1	—
10月末	64,820	6.5	66,953.04	9.7	98.6	—
11月末	64,960	6.7	70,150.00	14.9	98.6	—
12月末	70,973	16.6	77,589.52	27.1	98.0	—
2025年1月末	74,625	22.6	77,721.47	27.3	99.0	—
2月末	70,537	15.9	69,352.66	13.6	97.7	—
3月末	64,244	5.5	64,875.27	6.3	97.7	—
4月末	61,249	0.6	62,759.61	2.8	96.7	—
5月末	65,224	7.2	68,050.16	11.5	96.8	—
6月末	65,822	8.1	69,479.83	13.8	96.0	—
7月末	68,494	12.5	72,577.30	18.9	96.8	—
(期末) 2025年8月22日	68,050	11.8	73,155.34	19.9	98.4	—

\*騰落率は期首比です。

\*株先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、MSCIワールド一般消費財・サービス指数（配当込み・円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首60,868円から期末68,050円となりました。

- (上 昇) 2024年9月中旬から下旬にかけ、ECB（欧州中央銀行）やFRB（米連邦準備制度理事会）が利下げを決定し、景気回復への期待が高まったこと、中国当局が相次いで景気刺激策を打ち出したことを受けてセンチメントが改善したこと
- (下落、上昇) 10月、米経済指標が市場予想を上回ったこと等を受け、FRBによる大幅利下げ観測が後退したこと、一部の高級ブランド企業において7-9月期の売上高伸び率が鈍化したこと、他方、対米ドル、対ユーロで円安が進んだこと
- (上 昇) 11月、トランプ米大統領の減税・規制緩和などの政策が米国の経済成長を促すとの期待が高まったこと
- (上 昇) 12月、中国政府が金融緩和と財政出動の拡大を進める方針を示したことで、中国の景気回復期待が高まったことなどからプレミアム・ブランド企業の業績好転に追い風となるとの見方が広がったこと
- (上 昇) 2025年1月、2024年12月のコアCPI（消費者物価指数）の前年同月比が低下し、インフレ懸念が後退したことや、トランプ大統領が就任初日の対中追加関税の発動を見送ったこと、一部の高級ブランド企業が、良好な四半期決算を発表し、プレミアム・ブランド商品・サービスに対する需要の回復期待が高まったこと

- (下落) 2月下旬にかけ、トランプ米新政権による関税問題を巡る不確実性の高まりや、1月の米小売売上高が市場予想を大きく下回り、消費減速懸念が高まったこと
- (下落) 3月、米国の相互関税や自動車関税の政策による貿易摩擦の激化が懸念されたこと、インフレの再燃や景気後退への警戒感が高まったこと
- (下落) 4月、トランプ米政権が相互関税に関する大統領令を発表したことで改めて世界経済の減速とインフレに対する懸念が高まったこと、米ドル安・円高が進行したこと
- (上昇) 5月、米国とEU（欧州連合）との関税協議の進捗への期待が高まったこと、米国と中国が相互の関税率を一定期間引き下げることで合意したこと、主要通貨に対して円安が進行したこと
- (上昇) 6月、ECBが利下げ局面は終盤に差し掛かっているとの見解を示した一方、日銀が市場の安定を重視し、金融政策に対してハト派色を強めたことから、円安・ユーロ高が進行したこと
- (上昇) 7月、米国やユーロ圏の景気が堅調であるとの見方が広がったこと、米国と日本やEUが関税合意に至り、中国との交渉も進展期待が高まったこと、主要通貨に対して円安が進行したこと
- (下落) 8月、米雇用統計の弱さを受けて、米労働市場の急速な冷え込みが懸念されたこと、関税による企業利益へのマイナスの影響が長引くとの懸念が強まったこと、米ドル安・円高が進行したこと

## ○投資環境

期中の世界株式市場は、各国の金融政策や経済活動状況などに左右される展開となりました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

### ・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

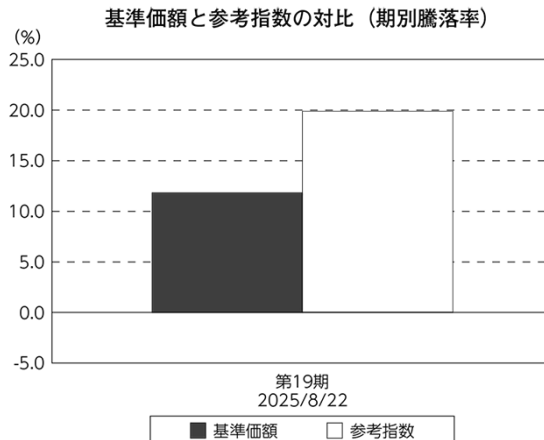
### ・期中の主な動き

- (1) 主として世界のプレミアム・ブランド企業※の株式に投資してまいりました。  
※プレミアム・ブランド企業とは、流行を創造するデザインや最高品質などに基づくブランド力により、消費者に幸福感、優越感などの感情をもたらすことができる商品・サービス（プレミアム・ブランド商品・サービス）を提供している企業を指します。
- (2) 銘柄選定にあたっては、上記の投資対象企業の中から、ボトムアップ・アプローチによる銘柄選別を行ない、高い成長が期待される企業の株式を選定してまいりました。
- (3) 個別銘柄の売買については、米国の資金決済処理サービス会社株や、スイスの電子機器メーカー株などの新規の買い付けを行ないました。一方、米国の多国籍自動車・クリーンエネルギー会社株や、イタリアの飲料メーカー株などの全株売却を行ないました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、運用の目標となるベンチマークを設けておりません。コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド一般消費財・サービス指数（配当込み・円換算ベース）の19.9%の上昇に対し、基準価額は11.8%の上昇となりました。主な差異要因としては、株価が下落したドイツのスポーツ用品メーカー株や米国の靴メーカー株の保有などがマイナスに影響しました。



(注) 参考指数は、MSCI ワールド一般消費財・サービス指数（配当込み・円換算ベース）です。

## ◎今後の運用方針

トランプ米大統領の通商政策と、それによる米国および世界経済へのマイナスの影響を巡る懸念は依然として残ります。加えて、米国の金融政策動向を巡る思惑や中東情勢などの地政学的リスクなどが、株式市場のボラティリティ（市場変動性）を一段と高める要因になると警戒しています。中国についても、米国の対中政策に対する懸念が残るほか、足元で発表されるマクロ経済指標は、依然として強弱入り混じる内容であり、本格的な景気回復には至っていません。

景気の先行き不透明感が残るなかで、消費者心理は低迷したままとなっています。こうした状況を受けて、多くのプレミアム・ブランド企業の株式のバリュエーション（投資価値評価）水準は低下しています。プレミアム・ブランド企業は、ブランド力を背景とした強力な価格決定力を有していることや顧客ロイヤリティの高さなど、一般的な消費関連銘柄に比べると優位性があると考えられます。良好な企業のファンダメンタルズ（基礎的条件）と中長期的な成長期待などを考慮すると、足元のバリュエーション水準は良好な投資機会となる可能性もあると考えられます。

中長期的なプレミアム・ブランド企業の成長性への見方には変わりありません。経済成長を背景に購買力が高まっている中国をはじめとした新興国の消費者が、新たな顧客として増加していくと期待されることに加えて、景気動向に左右されにくい富裕層が顧客に多く存在していることなどが下支えとなり、プレミアム・ブランド商品やサービスに対する需要は、今後も中長期的に、持続的な拡大が期待できると考えます。また、プレミアム・ブランド企業は、非常に差別化された製品やサービスを提供し、顧客から厚い信頼を寄せられています。こうしたことが、「高価格・高収益」のビジネスモデルを可能にしています。さらに、財務基盤が健全な企業が多いのが特徴です。

ファンドの運用に際しては引き続き、消費者の「羨望の的」となるような強力で魅力的なブランド力を確立している企業の中から銘柄を厳選して投資を行なっていく方針です。特に、最高品質の製品、類い稀なるサービスを提供し、今日の消費市場で重要な鍵の1つであるデジタル戦略に十分取り組んでいる企業に注目しています。同時に、持続的な成長が可能か、また、高い収益性が実現できるかなどについても注目しています。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 8 月23日～2025年 8 月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 23 (23)	% 0.034 (0.034)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	29 (29)	0.044 (0.044)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	41 (41) ( 0 )	0.061 (0.061) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用  信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	93	0.139	
期中の平均基準価額は、66,253円です。			

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2024年8月23日～2025年8月22日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 111	千円 364,702	千株 -	千円 -
	アメリカ	百株 1,791 ( 202)	千米ドル 32,013 (△ 26)	百株 2,587	千米ドル 43,952
外	イギリス	762	千英ポンド 2,193	419	千英ポンド 2,304
	スイス	264 ( -)	千スイスフラン 3,281 (△ 2)	217	千スイスフラン 6,471
国	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	91	1,922	102	2,316
	イタリア	324	3,231	521	6,406
	フランス	414	8,789	864	13,598
	オランダ	-	-	2,240	1,433
	スペイン	70	138	662	1,161
	香港	1,186	千香港ドル 4,910	7,365	千香港ドル 18,918

\*金額は受け渡し代金。

\*単位未満は切り捨て。

\* ( ) 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2024年8月23日～2025年8月22日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	21,100,843千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	18,269,841千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.15

\*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年8月23日～2025年8月22日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 8,501	百万円 54	% 0.6	百万円 12,599	百万円 -	% -

## 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	6,463千円
うち利害関係人への支払額 (B)	12千円
(B) / (A)	0.2%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

## ○組入資産の明細

(2025年8月22日現在)

## 国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数		株 数	評 価 額
その他製品 (100.0%)	千株		千株	千円
アシックス	-		111.5	466,293
合 計	株 数 ・ 金 額	-	111.5	466,293
	銘 柄 数 < 比 率 >	-	1	< 2.7% >

\*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

\*銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

\*評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切り捨て。

## 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
AMERICAN EXPRESS CO	310	188	5,818	864,230	消費者金融	
APPLE INC	245	215	4,842	719,230	コンピュータ・周辺機器	
DECKERS OUTDOOR CORP	39	156	1,640	243,677	繊維・アパレル・贅沢品	
DICK S SPORTING GOODS INC	68	—	—	—	専門小売り	
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS INC	276	184	4,956	736,203	ホテル・レストラン・レジャー	
INTERPARFUMS INC	180	44	499	74,240	パーソナルケア用品	
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	91	—	—	—	パーソナルケア用品	
LULULEMON ATHLETICA INC	53	73	1,456	216,293	繊維・アパレル・贅沢品	
MARRIOTT INTERNATIONAL-CLA	190	101	2,655	394,380	ホテル・レストラン・レジャー	
MASTERCARD INC	—	74	4,410	655,076	金融サービス	
NIKE INC-B	245	242	1,848	274,592	繊維・アパレル・贅沢品	
PVH CORP	96	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品	
RALPH LAUREN CORPORATION	164	105	3,001	445,787	繊維・アパレル・贅沢品	
SPROUTS FARMERS MARKET INC	—	113	1,677	249,221	生活必需品流通・小売り	
STARBUCKS CORP	322	258	2,292	340,460	ホテル・レストラン・レジャー	
TAPESTRY INC	—	167	1,644	244,285	繊維・アパレル・贅沢品	
TESLA INC	110	—	—	—	自動車	
TOLL BROTHERS INC	23	57	755	112,160	家庭用耐久財	
ULTA BEAUTY INC	20	65	3,427	509,081	専門小売り	
VISA INC-CLASS A SHARES	269	157	5,411	803,806	金融サービス	
GARMIN LTD	—	180	4,153	616,955	家庭用耐久財	
ON HOLDING AG-CLASS A	493	220	980	145,692	繊維・アパレル・贅沢品	
小 計	株 数 ・ 金 額	3,201	2,607	51,473	7,645,374	
	銘柄 数 < 比 率 >	18	18	—	< 43.6% >	
(イギリス)			千英ポンド			
DIAGEO PLC	450	936	1,981	394,982	飲料	
INTERCONTINENTAL HOTELS GROUP PLC	385	241	2,127	424,106	ホテル・レストラン・レジャー	
小 計	株 数 ・ 金 額	835	1,178	4,109	819,088	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	< 4.7% >	
(スイス)			千スイスフラン			
CHOCOLADEFABRIKEN LINDT-PC	4	1	2,354	432,057	食品	
CIE FINANCIERE RICHEMONT-BR A	338	302	4,051	743,548	繊維・アパレル・贅沢品	
GALDERMA GROUP AG	210	296	4,046	742,586	医薬品	
小 計	株 数 ・ 金 額	553	601	10,451	1,918,192	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	3	—	< 10.9% >	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
ADIDAS AG	261	250	4,228	729,315	繊維・アパレル・贅沢品	
小 計	株 数 ・ 金 額	261	250	4,228	729,315	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 4.2% >	
(ユーロ…イタリア)						
BRUNELLO CUCINELLI SPA	201	182	1,786	308,031	繊維・アパレル・贅沢品	
FERRARI NV	164	114	4,599	793,280	自動車	
MONCLER SPA	634	506	2,406	415,061	繊維・アパレル・贅沢品	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,000	804	8,792	1,516,374	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	3	—	< 8.7% >	
(ユーロ…フランス)						
LOREAL-ORD	138	122	4,917	848,122	パーソナルケア用品	
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	34	73	3,581	617,620	繊維・アパレル・贅沢品	
PERNOD RICARD SA	100	—	—	—	飲料	
REMY COINTREAU	131	—	—	—	飲料	
HERMES INTERNATIONAL	29	21	4,493	775,030	繊維・アパレル・贅沢品	

銘柄	株数	当 期		業 種 等		
		株数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ユーロ…フランス)	百株	百株	千ユーロ	千円		
KERING SA	57	42	927	160,040	繊維・アパレル・贅沢品	
ACCOR SA	1,090	967	4,289	739,757	ホテル・レストラン・レジャー	
ESSILORLUXOTTICA	274	180	4,897	844,551	ヘルスケア機器・用品	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,857 8	1,408 6	23,107 —	3,985,122 <22.7%>	
(ユーロ…オランダ)						
DAVIDE CAMPARI-MIRANO NV	2,240	—	—	—	飲料	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,240 1	— —	— —	— <—%>	
(ユーロ…スペイン)						
PUIG BRANDS SA-B	592	—	—	—	パーソナルケア用品	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	592 1	— —	— —	— <—%>	
ユ ー ロ 計	株数・金額 銘柄数<比率>	5,952 14	2,462 10	36,129 —	6,230,812 <35.6%>	
(香港)			千香港ドル			
PRADA SPA	3,427	2,120	8,785	167,008	繊維・アパレル・贅沢品	
SAMSONITE GROUP SA	4,872	—	—	—	繊維・アパレル・贅沢品	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	8,299 2	2,120 1	8,785 —	167,008 <1.0%>	
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	18,843 39	8,969 34	— —	16,780,476 <95.8%>	

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

\* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

\* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## ○投資信託財産の構成

(2025年8月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 17,246,769	% 93.1
コール・ローン等、その他	1,285,885	6.9
投資信託財産総額	18,532,654	100.0

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 当期末における外貨建純資産（17,967,746千円）の投資信託財産総額（18,532,654千円）に対する比率は97.0%です。

\* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=148.53円、1英ポンド=199.33円、1スイスフラン=183.53円、1ユーロ=172.46円、1香港ドル=19.01円、1ランド=8.39円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年8月22日現在)

項目	当期末
(A) 資産	20,197,374,195 円
コール・ローン等	778,170,276
株式(評価額)	17,246,769,677
未収入金	2,165,920,743
未収配当金	6,512,185
未収利息	1,314
(B) 負債	2,675,872,000
未払金	1,664,972,000
未払解約金	1,010,900,000
(C) 純資産総額(A-B)	17,521,502,195
元本	2,574,781,642
次期繰越損益金	14,946,720,553
(D) 受益権総口数	2,574,781,642口
1万口当たり基準価額(C/D)	68,050円

(注) 期首元本額は3,189,107,377円、期中追加設定元本額は689,302,371円、期中一部解約元本額は1,303,628,106円、1口当たり純資産額は6.8050円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額  
 ・野村ビクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Bコース 2,036,877,331円  
 ・野村ビクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース 537,904,311円

## ○損益の状況 (2024年8月23日～2025年8月22日)

項目	当期
(A) 配当等収益	208,042,210 円
受取配当金	196,771,455
受取利息	11,259,634
その他収益金	11,121
(B) 有価証券売買損益	2,098,861,998
売買益	3,890,687,509
売買損	△ 1,791,825,511
(C) 保管費用等	△ 11,515,795
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,295,388,413
(E) 前期繰越損益金	16,222,306,405
(F) 追加信託差損益金	3,796,197,629
(G) 解約差損益金	△ 7,367,171,894
(H) 計(D+E+F+G)	14,946,720,553
次期繰越損益金(H)	14,946,720,553

\* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\* 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2025年4月1日>